

崇城大学・熊本保健科学大学 大学間連携事業

崇城大学教育再生加速プログラム事業～第27回FDer錬成会～

平成30年度第1回FD講演会

「学習アドバイジングスキルを活かしたアクティブ・ラーニングの実践と
これからの大学教育に向けての異文化理解」

日時

2019年3月18日(月) 16時40分～
18時10分

場所

崇城大学SoLAホール

対象

崇城大・熊本大の教職員の方々

講師

崇城大学SILC 宝来華代子准教授 ディビットオストマン講師

今「アクティブ・ラーニング」(AL)の教育方法が、大学の教育現場において強く推奨されています。実際にあった薬学部の大学院生主催の学習会に関する相談ケースを例に、学習アドバイジングスキルのエッセンスを加えて、ALを様々な専門分野でどのように実践していくべきかを一緒に考えていきたいと思えます。

また、「異文化理解」の能力を育成することは、国際化における大学教育にとって欠かせないことであると思えます。異文化理解論という分野を紹介し、現代社会の状況における重要性と有用性を説明できればと思えます。最後に異文化理解能力への初歩として異文化の側面や立場から考慮するためのアクティビティを実施します。

主催



崇城大学
SOJO UNIVERSITY

お問い合わせは

崇城大学教務課 TEL:096-326-3406 FAX:096-326-3000

担当:教務課(内線1136 E-mail:kyomu@ofc.sojo-u.ac.jp)